

原料費調整制度に基づく2026年2月検針分のガス料金について

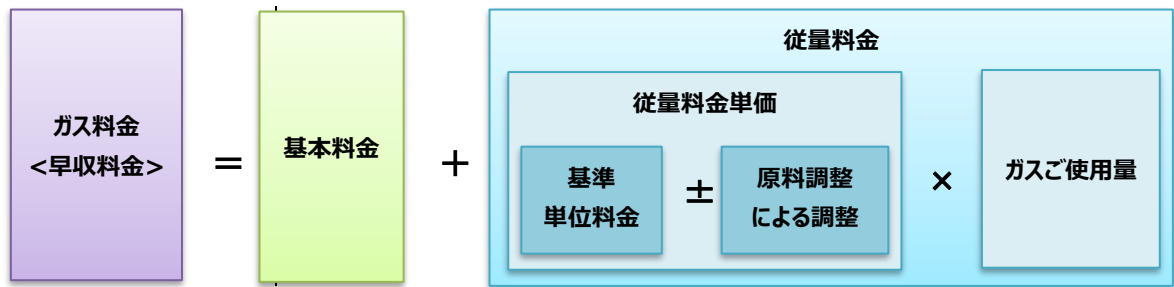
原料費調整制度に基づき、2026年2月検針分に適用する、2025年9月から2025年11月の平均原料価格が82,650円／トンとなりましたので、政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」を踏まえ、従量料金単価を基準単位料金からマイナス2.68円（税込）調整いたします。

■ 2月の一般料金契約の料金表（税込）

料金表	1か月のご使用量	基本料金	従量料金単価 (1㎡につき)
A	0 ㎡から2 0 ㎡まで	694.36円	157.27円/㎡
B	2 0 ㎡をこえ5 0 ㎡まで	1,051.25円	139.43円/㎡
C	5 0 ㎡をこえ1 0 0 ㎡まで	1,160.74円	137.24円/㎡
D	1 0 0 ㎡をこえ2 0 0 ㎡まで	1,273.80円	136.11円/㎡
E	2 0 0 ㎡をこえ5 0 0 ㎡まで	1,925.65円	132.85円/㎡
F	5 0 0 ㎡をこえる場合	3,005.28円	130.69円/㎡

* 各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

■ ガス料金の計算



基本料金及び従量料金単価は、各ご家庭のご使用量に応じた料金が適用されます。

■ 平均原料価格（円／トン）

	2025年9月 ～2025年11月の平均
LNG平均輸入価格(貿易統計)	82,650
LPG平均輸入価格(貿易統計)	77,490
平均原料価格(LNG換算)	82,650
基準平均原料価格	65,360
ガス料金への適用時期	2026年 2月検針分

・平均原料価格の算定方法

LNG平均輸入価格×0.9783+LPG平均輸入価格×0.0232＝平均原料価格（10円未満四捨五入）

■ 従量料金単価調整額の算定方法 ※

$$\bullet 82,650\text{円/トン} - 65,360\text{円/トン} = 17,200\text{円/トン} \quad (\text{100円未満切捨て})$$

(平均原料価格) (基準平均原料価格)

$$\bullet 17,200\text{円/トン} \div 100\text{円} \times 0.081 \times 1.10 \quad (\text{消費税率})$$

$$= 15.32\text{円/m}^3 \quad (\text{少数点第3位以下切捨て})$$

$$\bullet 15.32\text{円/m}^3 - 18.00\text{円/m}^3 = \blacktriangle 2.68\text{円/m}^3 \quad (\text{政府による支援単価を値引き})$$

■ 標準家庭における影響額（円／月）

	2026年1月	2026年2月	前月からの変動額
※1 標準家庭（25m ³ /月）	4,993	※2 4,537	▲456

※1 標準家庭・・・一般料金契約をご利用のご家庭1件あたりの平均的な月間使用量（2019年4月から2020年3月までの平均月間使用量）。実際は、季節やご使用状況に応じて異なります。

※2 政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」での値引き後の金額です。

■ 標準家庭における2026年2月分のガス料金（税込）の計算方法

$$\bullet 1,051.25\text{円/月} + (142.11\text{円/m}^3 + \blacktriangle 2.68\text{円/m}^3) \times 25\text{m}^3/\text{月}$$

(基本料金) (基準単位料金) (従量料金単価調整額) (標準家庭の平均的な月間使用量)

$$= 4,537\text{円/月} \quad \text{※1円未満切捨て}$$